

# 東京都のモデル事業から 教育委員会と連携した性教育

## これまでの経緯

平成18年度～21年度

文科省の委託授業により  
「専門医による学校保健活動支援事業」の名称で  
東京産婦人科医会の医師を派遣

平成22年度～

東京都の事業として  
「都立学校における専門医派遣事業」の名称で  
東京都教育庁と東京産婦人科医会の協力で医師を派遣

## 事業の流れ

- 12月 教育庁から各学校へ希望調査票の送付  
1月 申込み締切り  
2月  
↳ 東京産婦人科医会で担当医の調整・マッチング  
3月 教育庁へ提出  
4月 教育庁から各学校と担当医へ文書送付  
↳ 学校と担当医で日程・内容の打合せ  
5月  
授業施行（夏休み前の7月が最も多い）  
12月 終了後、各学校から教育庁へ報告書の提出  
報告書をもとに教育庁から学校へ事後指導  
3月 連絡会開催 今後の課題の検討と助言

## 派遣校の数



## 会員向け講習会

目的： 派遣医を増やすこと

内容： 実際に行っている先生による模擬授業

2019年2月2日に第3回を開催（2016年度より実施）

## 養護教諭向け講習会

2018年度までに4回実施

# 実際に何を教えているか

- 性の多様性
- からだとホルモンの仕組み
- 女性のライフスタイルの変化による健康問題
- 避妊と性感染症
- 妊娠・出産の限界
- 性の自己決定権
- コミュニケーションの重要性
- SNS使用上の注意
- DV／デートDV・性暴力の予防

など

## 中学校へのモデル授業

東京都教育庁、東京都医師会との協同事業

2018年度

- 新宿区立新宿西戸山中学校（11月10日）
- 町田市立山崎中学校（11月27日）
- 三鷹市立第六中学校（11月28日）
- 江戸川区立小岩第四中学校（12月20日）
- 都立南多摩中等教育学校（1月30日）

2019年度は10校をモデル校として予定